



連協道路ニュース

発行 横浜環状道路(圏央道)対策連絡協議会 事務局
Tel 090-4825-7174 <http://renkyoeditor.web.fc2.com/>
Mail: renkyoeditor@mail.goo.ne.jp

第377号

(創刊 1988.12.14)

2021.02.07.

何となくと又、東京外環で 3か所目の空洞発見！

昨年連協ニュース12月号でお伝えした東京外環で、3か所目の前回と同様の巨大な空洞が1月18日に調布市で見つかりました。10月と11月に空洞が発見されて大騒ぎとなったばかりです。シールドマシンが地下40m以上の所を通過した後、その上部の深さ約16mのところに、幅約4m×長さ約10m、厚さ約4m程度の空洞が又見つかったのです。

ズムをまとめるとのことです。

横環南でも同型のシールドマシンがすでに掘削を開始しており、何時このようなことが起こるか非常に心配するところですので沿線の皆様には日常での異常を監視すべく、東京外環でのアンケート調査などを十分に参考にして頂き、何か気が付いたことがあればご報告をお願いします。

(会長 比留間)

(下図は NEXCO 東日本 HP より引用)



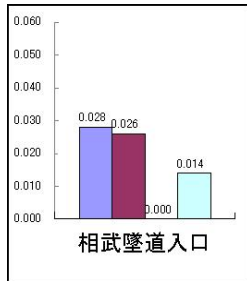
9月に工事開始し10月18日に道路の陥没事故を起こしたため掘削工事は中断し地下のボーリング調査を続けていたところでした。NHK ニュースでも取り上げていますので皆さまご承知のことともいますが、NEXCO 社長はこの件について記者会見で「工事が要因であるとの有識者からの指摘を受けた」と謝罪しました。家屋被害に対する補償には誠意をもって対応するとのことで工事再開の目途は立っていないと表明し、来月の有識者会議でこの事故のメカニ

【対外活動報告】

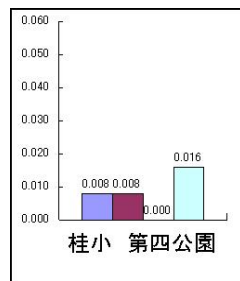
- 01/12 栄区役所訪問、区長、区政推進課長訪問 (神奈川県圏央道連絡調整会議に「情報共有の場」の設置対応要請、会長)
- 01/19 大桑議員打合せ(同上)
- 01/25 芦川東上郷連合町会長打合せ(同上)
- 02/01 臨時質問・回答会議 (2020/2/23) における懸案事項について事業者に再質問書提出

令和2年(2020年) 12月期のNO₂定点測定結果まとまる

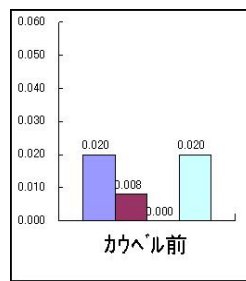
連協環境部では各団体参加のもと、毎年6月と12月の2回第一木、金、土曜日を使って栄区内の定められた場所21箇所にて二酸化窒素の濃度を測定するカプセルを設置して、所謂定期定点観測を続けております。今回は曇り、微風の中での測定でした。以下に主な測定点の過去4回の測定値とグラフをしめします。いずれも環境基準0.060ppm以内でした。今年度6月の測定は新型コロナウイルス感染予防のため中止しました。



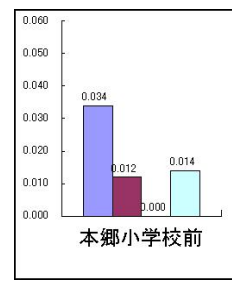
①



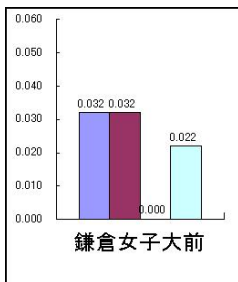
②



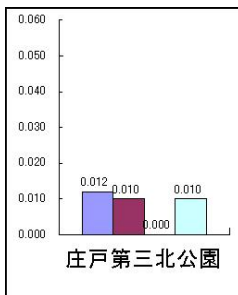
③



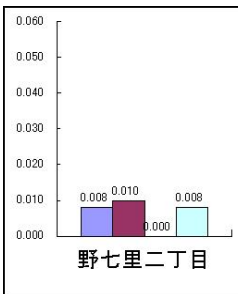
④



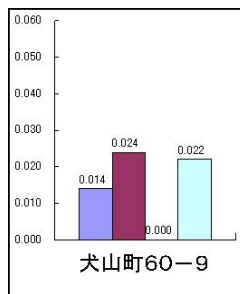
⑤



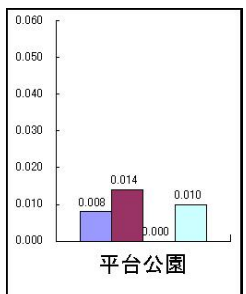
⑥



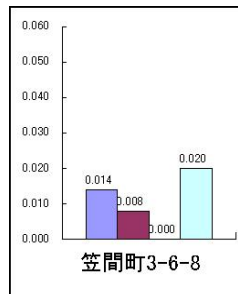
⑦



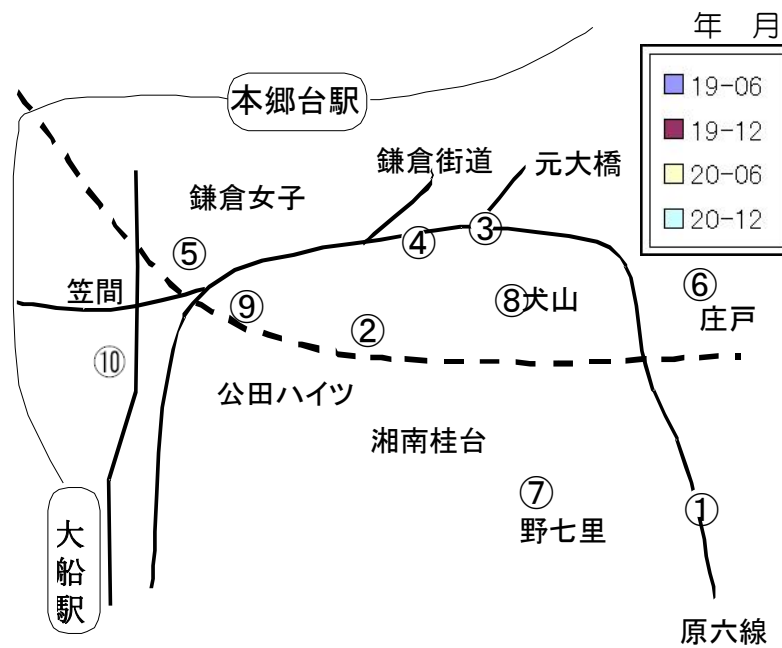
⑧



⑨



⑩



二酸化窒素測定作業

試薬及び試薬付きろ紙は有限会社筑波総研より取り寄せております。カプセルの準備(木)。カプセルにろ紙をセットし、ひも付きカップ、記録紙と共に各団体に分けます。測定(木⇒金)。各団体は担当の各ポイントにその番号のカプセルを24時間設置した後回収します。分析(土)。カプセルに試薬を加えると、ろ紙が吸収した二酸化窒素と反応して赤紫色に着色します。その濃度をエコアナライザーNoxで測定します。ppmでデジタル表示されます。